

(別紙4(2))

事業所名 えくせれんと聚楽第

目標達成計画

作成日: 令和 3 年 7 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	入居者の介護計画、モニタリング、アセスメント等、一部の職員のみが把握してケアを実践している部分がある。	計画作成者とともに、フロア職員全体で入居者のニーズを見直し、職員一人一人がアセスメントできるようにする(観察力をつける)	プラン更新月以外でも、状態変化が少しでもあれば、申し送りノート伝達ではなく、フロア職員でカンファレンスを実施し、サービス内容に具合的にあげ実行する。	12ヶ月
2	10	コロナ禍の影響もあり、面会が中止となった。Web面会や電話連絡はしているものの、連絡している入居者のかたよりがある。	SNSで繋がっていない家族、あまり連絡がない家族への定期的な連絡をする	事業所側(フロアリーダーや介護主任等)から、特段の変化がなくとも日頃の様子報告を定期的に行い家族の意見も聞く機会をつくる	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。